

週刊

# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子

☎(752)0453

中村たけとし

☎(409)5475

小林えみ子

☎(482)5451

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

TEL (483) 1151

## 9月末までに市内すべての防犯灯のLED化が完了

今年の9月30日には市内の防犯灯が全てLEDになります。

LEDに変更され、電柱などに設置または撤去される防犯灯の内訳は以下の通りです。

電柱等に設置	ポール柱に移し替え	電柱に移し替え	新規で電柱に設置	撤去	合計(撤去を除く)
約12,440基	約170基	約430基	約200基	約380基	約13,240基

## 管理補修は10年契約でリース会社に委託

LED化が完了後の今年10月1日から2024年9月30日までの10年間、八千代市が委託契約を結んだ「東京センチュリーリース株式会社」が管理、補修することになります。委託料は10年間で2億500万円です。

それ以外の費用として市が負担することになる電気代は、LED化前の2013年度6,070万円(見込み)がLED化を終えた2015年度には3,400万円と約半分に削減できると見込んでいます。

これにより、市の負担は管理費を加えてもこれまでの電気代より安くなります。

2009年6月議会で日本共産党の植田議員が防犯灯のLED化を、市議会で最初に取り上げて以来、二酸化炭素の削減による温暖化の防止と低エネルギー社会をめざして、住民のみなさんと長年求めてきた運動が実りました。

## 防犯灯の電気代・修理代自治会負担から市へ

これまで防犯灯の電気代、修理代など一定の補助が市からされてきましたが、それでも自治会の負担は重く、自治会活動に深刻な影響を及ぼしていました。各自治会と日本共産党などが、電気代を自治会負担としているのは八千代市・習志野市など一部であり、大半の市で自治会負担をなくしていることを訴えてきました。



1 昨年市に正式に移管されることになり、各自治会では実施時期との関係で、2013年度予算には、これまで通りの計上となっていました。決算状況で電気代などの負担が大きく減少しています。

2014年度予算案を議論している自治会では、年間100万円が軽減しているなど自治会負担の大幅な軽減につながり、地域コミュニティ活動やその他事業推進に役立っていると喜ばれています。

日本共産党は、今後も住民の声を議会に取り上げ、みなさんと一緒により良いまちづくりを推進してまいります。